

優秀賞

みんなの食事のみんなのルール 「フードダイバーシティ・ポーカー」

山川 直也（公務員：埼玉県）

グローバル化の進展や食に対する価値観の多様化に伴い、ベジタリアン、ビーガン、ハラール等を始めとした食の多様性への理解向上が求められています。そこで、世界中で楽しめるようポーカーのルールを用いて、子供から大人まで手軽に学ぶことができるゲームにしたいと思います。

基本的ルールは通常のポーカーと同様とします。カードは野菜類、肉類、乳製品類、魚類、穀物類、酒類等で構成され、様々な食材等がカードには描かれています。

ポーカーと同様にゲームを進め、例えば野菜だけのカードであればビーガン、野菜と乳製品であればベジタリアン、豚肉と酒類が無ければハラールなどの役とし、成立しにくい役ほど高得点としてゲームバランスを調整します。

グルテンフリーやバランスよく栄養素が取れた場合の役も作り、食育、価値観の多様性、宗教観など幅広く学ぶことができるゲームとします。

ハラール等については食材だけではなく様々な要素が関連しますが、分かりやすさを重視し、多くの方に食の多様性を知ってもらう入口となるゲームにしたいと思います。